

芸術により華らじしく生きた女・女・女



鬼頭印刷株式会社
HITO PRINTING Co.,Ltd.

〒456-0073 名古屋市熱田区千代田町3-22
TEL 052-681-1701 FAX 052-679-1171
✉info@kito-net.com http://www.kito-net.com

- 事業内容
- UVコールドフォイル印刷
- UVホログラム転写印刷
- UVコーティング印刷
- 3D印刷
- パリアブル(可変データ)印刷
- Mac・Win・DTPデータ作成
- 一般オフсет印刷
- B倍プロッター出力

実のある広報、PR、そして
残しておきたい舞台、演奏会の記録を創ります

企業・教育DVD 印刷物 制作

株式会社
工房クリエ

〒460-0008
名古屋市中区栄5丁目20番4号 コスモビル2A
Tel:052-242-8086 Fax:052-228-0596
E-mail kurikurikobo@ybb.ne.jp



慶仏事御料理 各種イベント、会合にご利用いただけます。
各種折詰 仕出し **い志はら** 年中無休
割子 ご予約、お問い合わせ (株)イシハラ
オードブル TEL (052) 981-3900 FAX (052) 981-3904
名古屋市北区萩野通二丁目16番1

2012年
3月16日[金] 19:00
17日[土] 15:00/19:00
18日[日] 15:00
名古屋市千種文化小劇場



この印刷物は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

主催=公益財団法人名古屋市文化振興事業団/名古屋市/社団法人現代舞踊協会中部支部

ごあいさつ



本日は、地元名古屋の優秀舞台公演「花より華らしく…芸術に生きた女・女・女～女性振付家が魅せる様々な女性像～」にご来場いただき、誠にありがとうございます。

「地元名古屋の優秀舞台公演」は地元で活躍する文化芸術関係者にスポットを当て、そこから創造される優れた舞台公演を広く市民の皆様に紹介する事業です。平成17年度より音楽、伝統芸能、演劇などの分野で企画した公演を開催してまいりました。今年度は、舞踊の企画として、社団法人現代舞踊協会中部支部と共に、企画性を重視した現代舞踊公演を制作する運びとなりました。

本公演は、3人の女性振付家が、地元に縁のある3人の女性芸術家をテーマにした作品を創作し披露するものです。人物や、女性をテーマにした作品を女性が振付けるといった点が、現代舞踊公演の中でも珍しいものとなっています。振付を担当する皆さんには様々な「女性像」を表現するため、それぞれの人物と真摯に向き合い、人物像を掘り下げ、イメージを膨らませて作品にするという大変な作業をお願いしました。テーマとする女性のイメージを花に例えることを共通点としながらも、それが感銘を受けたところや自分に重ねあわせた姿を盛り込み、稽古に励んでこられました。

舞台を客席が取り囲む千種文化小劇場は、一瞬たりとも気の抜けない空間であり、ダンサーの表現力が試される場所もあります。本日は皆様に質の高い舞台をお届けできるものと存じます。

最後になりましたが、本公演の開催にご尽力をいただきました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。どうぞ、最後までごゆっくりとお楽しみください。

公益財団法人名古屋市文化振興事業団
理事長 相羽規充

ごあいさつ



公益財団法人名古屋市文化振興事業団より「地元名古屋の優秀舞台公演」共催の依頼を受けた折には、社団法人現代舞踊協会中部支部として新企画をたち上げた矢先でしたので、嬉しさと戸惑いを感じました。名古屋に縁のある女性をテーマに、女性舞踊家が振り付けるという条件のなかで、まずは現在活躍している振付家3人を選びました。

テーマにする女性は、熱田神宮を建立したといわれる宮賣媛、戦国時代に活躍した柴田勝家の妻であるお市の方などが候補に挙がりました。結果としては、振付家が選んだ、女優の花子と川上貞奴、女流画家の三岸節子に決まりました。この3人をそれぞれ「花子=うめ」、「川上貞奴=つばき」、「三岸節子=さくら」の花にたとえて「花より華らしく…」という共通テーマが生まれました。

千種文化小劇場という円形の特殊な舞台空間に展開する3つの花が、どのように開花するのか。私たちも幕の上がるのを楽しみしております。

また、先に申し上げた現代舞踊協会中部支部の新企画は、平成23年度からのもので、「モダンダンス・エクステンションA・B・C」という3公演です。

この公演は、協会を設立して60年近く過ぎた今、モダンダンスの存在を再考し、原点を見つめ直すために企画いたしました。「個性化」、「独自性」、「感動を届ける」の3要素を主題にした作品を提示することを目的としています。他に54回を数える「現代舞踊公演」、「新人公演」、「ジュニア舞踊公演」と半世紀にわたる歴史を歩んできましたが、こうした活動が本公演の開催にもつながっていることから、これからも、ますます発展のための努力を惜しまない所存でございます。

最後になりましたが、本公演になにとぞ暖かいご声援をお贈りいただきますとともに、厳しいご鞭撻とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

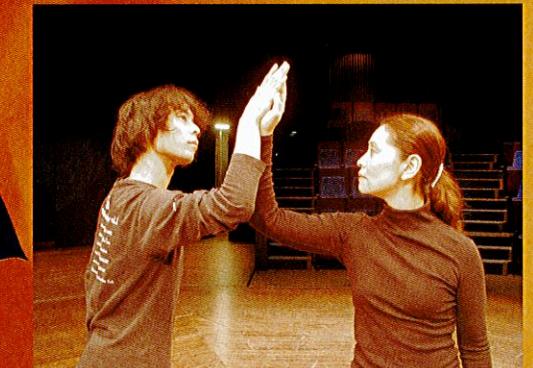
本日はご来場、誠にありがとうございました。

社団法人現代舞踊協会中部支部
支部長 関山三喜夫

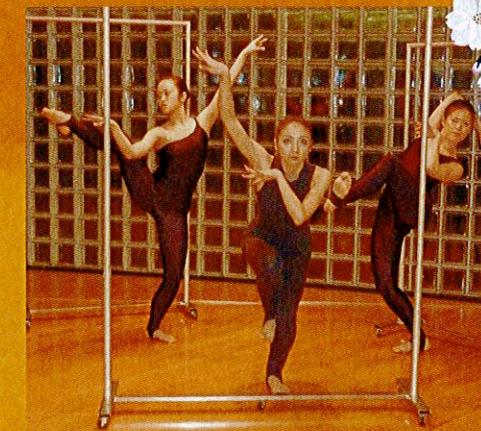
近藤夕希代 作品 「夢追花」



倉知可英 作品 「Ma Sada Yacco ~凜として咲くが如く~」



服部由香里 作品 「未完の花」



近藤夕希代 作品「夢追花」

花幻……旅へのいざない
夢の中へ……夜の中に佇む
梅一輪……ただひとつ、生[いのち]のために
ふるさと……新たなる“あした”にむかって

〈スタッフ〉
音楽構成／西谷 幸 衣裳／工房ダン・エディ
美術／中山千明

〈出演者〉
秀 奈都代 飯田 佳世 秀 実希子 小林 由実 三浦絵美梨 近藤夕希代

〈創作ノート〉
～夢を追って～
花子を通じて
生命をめぐっての深い、強い想い、
あこがれ…

近藤夕希代



7歳よりモダンダンスを始める。秀和代に師事。
ヒデ・ダンス・ラボにて指導・振付を行う。
学校法人津田学園津田スポーツクラブバレエクラブ講師。
ヒデ・ダンス・ラボ すべての公演に出演。
カナダ、ニューヨークにて研修を受ける。(2002, 2004, 2009)

2002年 Fringe Festival(カナダ)において最優秀賞受賞
秀和代作品「KIZUNA」グラハム・マッケルビー氏、村越直子氏らと共にメインダンサーとして出演

2007年 埼玉全国舞踊コンクール 入選
2010年～優れた舞台芸術体験事業(三重県文化振興事業団 派遣事業)のワークショップにて指導・振付・ダンサーとして参加

2011年 自主公演(仲間と共に)「Dance Relation」
2011年 なかの国際ダンスコンペティション センター フィールド賞

花子 (1868-1945)



花子
〈澤田助太郎氏提供〉

「死の顔」ロダン作
〈澤田助太郎氏提供〉

倉知可英 作品「Ma Sada Yacco ~凜として咲くが如く~」

回想
桃介との恋
旅立ち
女優 貞奴
自分自身を見つめて…

〈スタッフ〉
作・音楽構成／倉知可英 音楽編集／上野 慶
衣裳デザイン／森田雅子 衣裳製作／こじまいてこ
協力／西川千雅

〈出演者〉
倉知 可英 池田 遼

〈創作ノート〉
音二郎や桃介。ピカソ、ロダン、ドビュッシー、フッチーなどヨーロッパの芸術家。そして私自身。
花のまま落ちる椿のように、凜とした潔い女性として、世界に華を咲かせた女優貞奴。
彼女に魅了された人々は、そっと心に咲くだろう。
「Ma Sada Yacco(私の貞奴)」と…

倉知可英



6歳より奥田敏子にモダンダンスを学ぶ。石井みどり、折田克子、倉知外子に師事。
'93年文化庁芸術インターンシップ研修員。国内コンクール・(社)現代舞踊協会において受賞歴あり。
'98年愛知県新進芸術家海外留学等補助事業の助成を受け、ジャン=クロード・ガロッタ主宰グルノーブル国立振付センター・グループ・エミール・デュボワで2年間研修し、その後同カンパニーのメンバーとして国内、世界約20カ国ツアー公演に参加。

'06年帰国。
'96年より「倉知可英DANCE YARD」、「08年よりヤニック・ヒューゴンと結成したKAYAKU PROJECTによる実験的パフォーマンスを主にした「KAYAKU NIGHT」を開催。あいちトリエンナーレ2010では、児玉たまみとの共同企画「光の記憶」を発表。
オペラ、メディアアートなど異ジャンルとのグローバルな活動を試みている。

川上貞奴 (1871-1946)



川上貞奴舞踊のようす
〈文化のみち二葉館(名古屋市 旧川上貞奴邸)提供〉

服部由香里 作品「未完の花」

私がわたしであるための場所
作品「フルゴーニュにて」
作品「さいたさいた さくらがさいた」
Reborn…再生

〈スタッフ〉
衣裳／並河万里子 H & B工房
舞台美術／TOSHIYA工房 夢舞台H & B

〈出演者〉
松本 葉子 中井 恵梨 古畑 紫穂 塩崎 杏菜 小串 早紀 立石 佳奈
石渡 夢乃 金井 晴香 服部 夢華 服部由香里 黄 文 閣(Wenge Huang)
吉田 敏洋(演奏・鬼太鼓座)

〈創作ノート〉
私の存在を示す場所
私がわたしでいられる時
黄色い花は幸せの花
黒い鳥は闇の鳥 カラス
無限の力で咲き誇る一本の大木は大地の母
強さ 惡さ 美しさ…
そして私のいのちをふき込む
魂と情熱が絵の中で入り乱れぶつかり合い
やがて私の分身となる

服部由香里



静岡県富士市出身。3歳よりバレエを始める。
秋山祐貴子に師事。N.Y.研修後、服部バレエスクール設立。
黄文閣とSteps富士モダンダンスカンパニー結成。
国内をはじめアメリカ、中国で公演活動を行う。
ダンスを通じ国際文化交流に力を注ぐ。

上海オペラハウス、ニューヨーク・アイコンバレエシアター、
西安音楽学院、西安陝西師範大学などで振付指導を行う。
鬼太鼓座との共演(破竹の音響など)で新たな世界を広げる。

河上鈴子記念現代舞踊フェスティバル優秀賞受賞。
上海世界児童舞台芸術祭最優秀賞受賞。

(社)現代舞踊協会中部支部連盟委員
静岡モダンダンス協会会長

三岸節子 (1905-1999)



さいたさいた さくらがさいた
© MIGISHI
〈一宮市三岸節子記念美術館提供〉



三岸節子
(1985年ヴェロンにて)
© MIGISHI
〈一宮市三岸節子記念美術館提供〉